

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成21年7月30日(2009.7.30)

【公表番号】特表2008-547129(P2008-547129A)

【公表日】平成20年12月25日(2008.12.25)

【年通号数】公開・登録公報2008-051

【出願番号】特願2008-519322(P2008-519322)

【国際特許分類】

G 06 Q 30/00 (2006.01)

G 09 F 19/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 3 2 6

G 09 F 19/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年6月11日(2009.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

広告に対応してウェブページに表示される広告インプレッションの掲載を制御するための、コンピュータに実装された方法であって、

広告インプレッションに対する複数のクリックそれぞれに対応する特性を記録するステップであって、広告インプレッションに対する前記複数のクリックのそれぞれに対応する前記記録された特性は、各広告インプレッションがクリックされた時間、各広告インプレッションをクリックしたユーザの層、及び検索エンジンのユーザによって提供されたキーワード若しくはフレーズのうちの少なくとも1つを含む、ステップと、

広告インプレッションの任意のサンプルの特性を記録するステップであって、広告インプレッションの前記任意のサンプルは、クリックされていない広告インプレッションを含む、ステップと、

前記広告インプレッションに対する前記複数のクリックのそれぞれに対応する前記記録された特性に応じて、及びクリックされていない広告インプレッションを含む広告インプレッションの前記任意のサンプルに応じて、統計アルゴリズムを使用してクリックスルーレートを予測するステップと、

前記クリックスルーレートの予測に基づいて広告インプレッションの掲載を自動的に制御するステップと

を有することを特徴とする方法。

【請求項2】

前記統計アルゴリズムを使用してクリックスルーレートを予測するステップは更に、自動的に一定の間隔で前記統計アルゴリズムを使用してクリックスルーレートの予測が最も高い特性の識別状態を更新するステップを含むことを特徴とする請求項1に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項3】

前記統計アルゴリズムを使用してクリックスルーレートを予測するステップは更に、前記統計アルゴリズムを使用して各広告のクリックスルーレートを識別するステップを含むことを特徴とする請求項2に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 4】

自動的に広告インプレッションの掲載を制御するステップは更に、

自動的に個々の広告毎に前記対応する広告インプレッションをどのユーザ層のタイプに示すかを制御するステップを有することを特徴とする請求項3に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 5】

自動的に広告インプレッションの掲載を制御するステップは更に、

自動的に個々の広告毎に前記対応する広告インプレッションを示す時間を制御するステップを有することを特徴とする請求項3に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 6】

自動的に広告インプレッションの掲載を制御するステップは更に、

自動的に個々の広告毎にウェブ上の前記対応する広告インプレッションの掲載位置を制御するステップを有することを特徴とする請求項3に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 7】

自動的に広告インプレッションの掲載を制御するステップは更に、

自動的に特定のコンテキストで前記クリックスルーラートの予測に基づいて広告インプレッションの掲載を制御するステップを有することを特徴とする請求項1に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 8】

前記特定のコンテキストには、広告主によって購入されたキーワード又はフレーズが含まれることを特徴とする請求項7に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 9】

前記特定のコンテキストには、ウェブサイトユーザによって発行された検索フレーズが含まれることを特徴とする請求項7に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 10】

広告に対応してウェブページに表示される広告インプレッションの掲載を制御するためのコンピュータに実装された方法であって、

複数の広告インプレッションのうち第一の部分がクリックされ第二の部分がクリックされていない当該複数の広告インプレッション毎にナイーブベイズモデルのための十分統計量を収集するステップであって、複数の特性に対する対になった計数を収集することを含み、各特性に対する前記対になった計数は、特定の人について、その特性は正しく且つその特定の人は広告インプレッションをクリックしたか、又はその特性は正しく且つその特定の人は広告インプレッションをクリックしなかったかを示す、ステップと、

ナイーブベイズモデルのための十分統計量と共にナイーブベイズモデルを使用して、広告に対応する広告インプレッションのクリックスルーラートを予測するステップと、

自動的に広告インプレッションの掲載位置を前記予測されたクリックスルーラートに基づいて制御するステップと

を有することを特徴とする方法。

【請求項 11】

前記複数の特性のそれぞれは、不連続の値を持つことを特徴とする請求項10に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 12】

前記ナイーブベイズモデルを使用して広告に対応する広告インプレッションのクリックスルーラートを予測するステップは更に、

自動的に既定の間隔でナイーブベイズモデルを使用して広告に対応する広告インプレッションのクリックスルーラートを予測するステップを含むことを特徴とする請求項10に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 13】

自動的に広告インプレッションの掲載を前記予測されたクリックスルーラートに基づいて制

御するステップは更に、

自動的に個々の広告毎に対応する広告インプレッションを示す時間を制御するステップを含むことを特徴とする請求項1_2に記載のコンピュータに実装された方法。

【請求項 1_4】

自動的に広告インプレッションの掲載を前記予測されたクリックスルー率に基づいて制御するステップは更に、

自動的に個々の広告毎にウェブページ上の対応する広告インプレッションの掲載位置を制御するステップを備えることを特徴とする請求項1_3に記載のコンピュータに実装された方法。